



## 青森県感染症発生情報 (2017年第52週)

### I 第52週の発生動向 (2017/12/25~2017/12/31)

1. インフルエンザについては、**三戸地方十八戸市保健所管内**で**注意報**が発令されました。県全体の定点当たり報告数が前週の4.40から7.60に増加しました。特に五所川原保健所管内の定点当たり報告数が前週の2.71から7.00に、上十三保健所管内の定点当たり報告数が前週の1.22から8.33に増加しましたので、注意が必要です。
2. 流行性耳下腺炎については、**三戸地方十八戸市保健所管内**で**注意報**が**解除**されました。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、県全体の報告数の約9割を三戸地方十八戸市保健所管内と上十三保健所管内からの報告が占めていますので、今後の発生動向に注意が必要です。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態ですので注意が必要です。
4. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に弘前保健所管内の定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態ですので注意が必要です。

### II 第52週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	75	5.77	63	4.20	220	14.67	49	7.00	75	8.33	12	2.00	494	7.60	208
小児科	RSウイルス感染症	2	0.25	7	0.78	4	0.40	6	1.20	1	0.17	7	1.75	27	0.64	-2
	咽頭結膜熱	5	0.63	4	0.44	7	0.70	3	0.60	1	0.17	1	0.25	21	0.50	-8
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	2.25	21	2.33	20	2.00	19	3.80	7	1.17	5	1.25	90	2.14	21
	感染性胃腸炎	46	5.75	24	2.67	56	5.60	19	3.80	17	2.83	9	2.25	171	4.07	34
	水痘	4	0.50	8	0.89	5	0.50	9	1.80			2	0.50	28	0.67	-12
	手足口病	13	1.63	27	3.00	3	0.30	4	0.80	2	0.33			49	1.17	-8
	伝染性紅斑			2	0.22									2	0.05	-1
	突発性発しん	2	0.25	1	0.11	3	0.30	2	0.40			1	0.25	9	0.21	-8
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ							2	0.40					2	0.05	-8
流行性耳下腺炎	1	0.13			24	2.40	1	0.20	16	2.67	1	0.25	43	1.02	4	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50			2	1.00							3	0.27	-4
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1	1.00									1	0.17	1
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎			1	1.00	2	2.00					5	5.00	8	1.33	-1
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### インフルエンザ (五類定点把握対象疾患) 第6回

インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など強い全身の症状が比較的急速に現れるのが特徴で、併せてのどの痛み、鼻汁、咳などの症状もみられます。通常は1週間前後の経過で軽快しますが、小児ではまれに急性脳症を発症し、高齢者や免疫力の低下している方では肺炎を伴うなど、重症になることがあります。

例年12月~3月がインフルエンザの流行シーズンで、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。インフルエンザに感染しないため・させないために**咳エチケットと手洗いを徹底しましょう**。飛まつ感染を防ぐため、咳やくしゃみを人に向けず、咳やくしゃみが出るときはマスクをするようにし、また接触感染を防ぐため、帰宅時や調理前後、食事前などには、こまめな手洗いをしましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [インフルエンザに注意しましょう!](#) (青森県)

**みんなで予防 インフルエンザ**

ママ 手洗いと咳エチケットで「かからない」、「うつさない」。

咳エチケット  
マスク、ティッシュ・ハンカチ、そでなどで鼻と口をおおきましょう。

手洗い  
指先、指の間、親指、手首は特に注意して手洗いをしましょう。

厚生労働省  
インフルエンザに関する情報

今冬 インフルエンザ

バーコード読み取り機能付き携帯電話もしくはスマートフォンでご覧いただけます。  
[インフルエンザ予防啓発 コラボポスター] を加工して作成  
http://www.mhlw.go.jp/funyu/kekkaku/kakaku/kakaku/keihatu/keihatu-collabo-apply.html

[インフルエンザ予防啓発ポスター](#) (青森県:平成 29 年度)

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/seasonal\\_flu.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/seasonal_flu.html)

### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市7人、弘前3人、八戸市1人、五所川原2人（2017年計：303人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人（2017年計：18人）
- ・侵襲性肺炎球菌感染症（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2017年計：12人）

### Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

無菌性髄膜炎患者（ふん便、12/13）・・・アデノウイルス3型：青森市1人  
 咽頭結膜熱患者（咽頭ぬぐい液、12/19）・・・hRSウイルスA：八戸市1人

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2017年第45週～2017年第52週）

- ・第52週の患者報告数は494人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは482人【A型：220人、B型：262人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	45	46	47	48	49	50	51	52
保健所名								
東地方+青森市	3	11	20	35	46	77	95	75
弘前	6	23	19	22	14	19	19	63
三戸地方+八戸市	3	5	4	8	29	67	138	220
五所川原			1	5	11	18	19	49
上十三	3		2	5	9	8	11	75
むつ					4	2	4	12
合計	15	39	46	75	113	191	286	494

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	45	46	47	48	49	50	51	52
保健所名								
東地方+青森市	3	6	19	32	44	72	82	40
弘前	6	23	19	18	10	9	9	42
三戸地方+八戸市	2	3	1	4	13	16	36	80
五所川原			1	4	7	18	14	26
上十三	3		1	4	5	5	3	29
むつ					4	1	3	3
合計	14	32	41	62	83	121	147	220

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	45	46	47	48	49	50	51	52
保健所名								
東地方+青森市					1	1	10	33
弘前				4	4	10	10	21
三戸地方+八戸市	1	2	3	4	16	51	101	133
五所川原				1	4		5	23
上十三			1	1	4	3	8	43
むつ						1	1	9
合計	1	2	4	10	29	66	135	262

年齢区分別(人)

週	45	46	47	48	49	50	51	52
～5ヶ月						1	2	
～11ヶ月	1	2			2	2	5	5
1歳		4	4	5	1	12	7	12
2歳		1	1	7	5	6	9	11
3歳		2	4	8	4	8	5	13
4歳		2	5	4	8	9	13	24
5歳	2	3	7	8	11	14	6	23
6歳		2	6	5	13	15	13	24
7歳	1	4	5	5	7	24	18	17
8歳	2	6		3	4	18	31	21
9歳	1	1		5	4	7	14	25
10～14歳	3	3	2	7	18	25	78	112
15～19歳		1	1	2	4	9	22	43
20～29歳		1		2	2	4	5	38
30～39歳	1	1	3	4	4	8	11	30
40～49歳		1	5	4	6	12	15	22
50～59歳	3	1		3	9	3	10	23
60～69歳	1	2	1		6	9	8	23
70～79歳		1	2		1	1	7	12
80歳以上		1		3	4	4	7	16

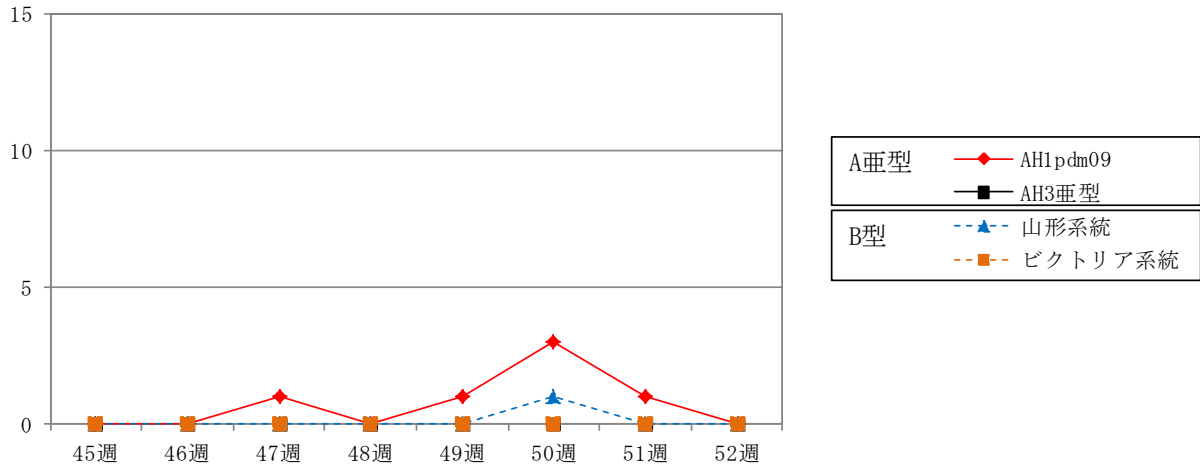
## VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2017								直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計
		45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週		
提出検体数		0	0	4	0	1	4	1	0	6	11
検出 状況	A型	AH1pdm09		1		1	3	1		5	7
		AH3型								0	0
	B型	山形系統					1			1	1
		ビクトリア系統								0	0
合計		0	0	1	0	1	4	1	0	6	8

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



## VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2017年第49週～2017年第52週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
49	H29.12.4 ~ H29.12.10	薬剤耐性アシネト バクター感染症1人		後天性免疫不全症 候群1人 梅毒1人			
50	H29.12.11 ~ H29.12.17		梅毒1人	梅毒1人		侵襲性肺炎球菌感 染症1人	
51	H29.12.18 ~ H29.12.24						
52	H29.12.25 ~ H29.12.31		侵襲性肺炎球菌感 染症1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			

## VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2017年第49週～2017年第52週）

(人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
49	H29.12.4 ~ H29.12.10	2	2	2	1		
50	H29.12.11 ~ H29.12.17	6	2	6	1		
51	H29.12.18 ~ H29.12.24	1		3			1
52	H29.12.25 ~ H29.12.31	7	3	1	2		

**Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2017年第1週～2017年第51週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	22366	7	141	3873	37	14	302	273	26	15

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	8	3	5	90	2	5	417	244	334	3

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	2	4	61	19	1	1701	47	1054	286	1608

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	671	19	196	556	1349	59	358	23	3084	304

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5662	130	124	77	91	189	27

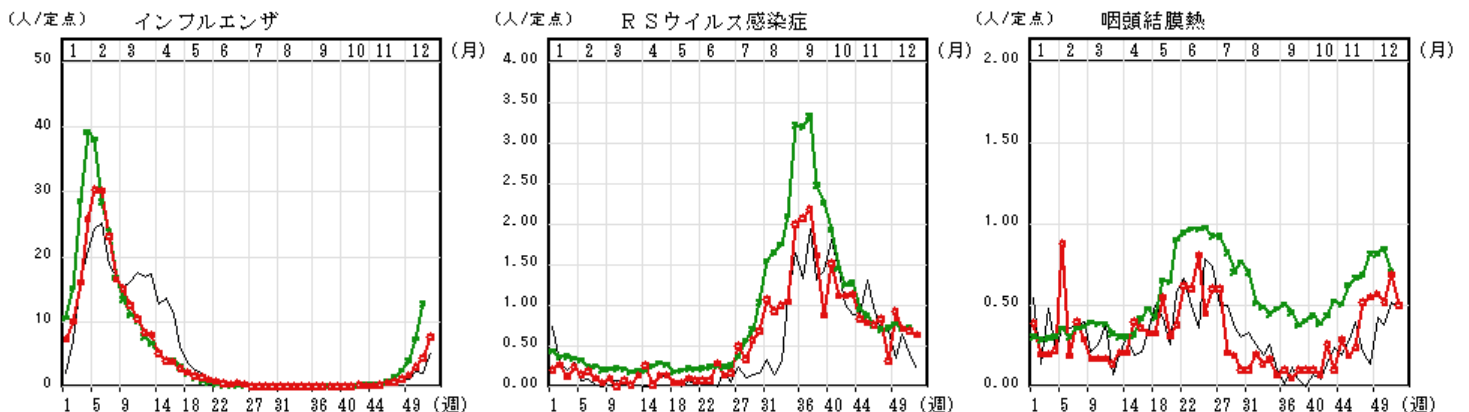
**青森県**（2017年第1週～2017年第52週までの累計）

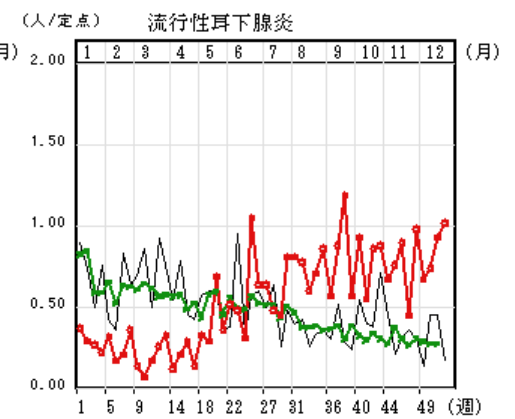
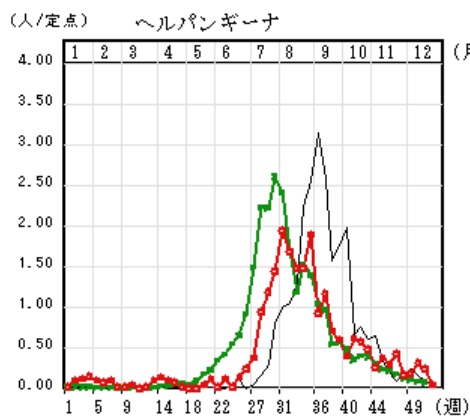
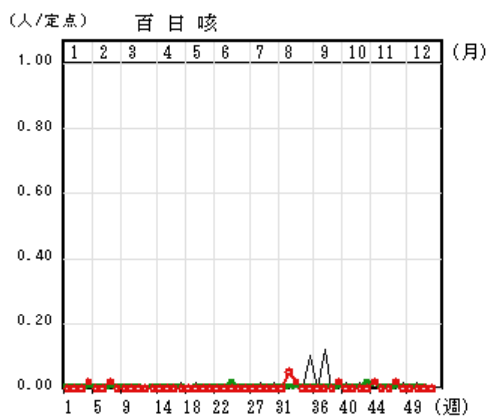
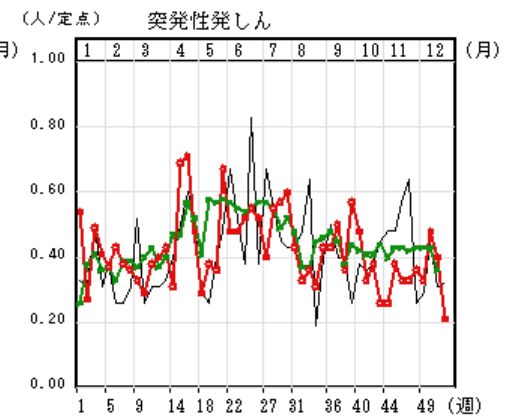
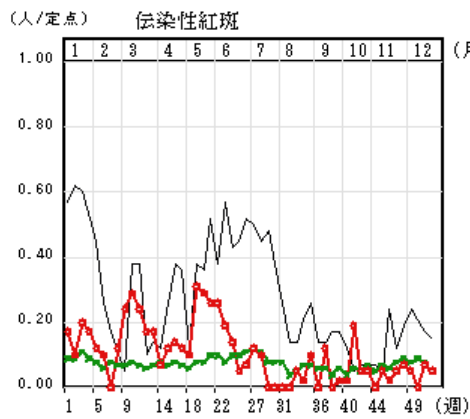
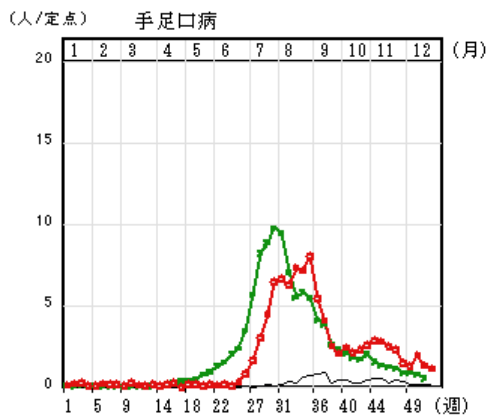
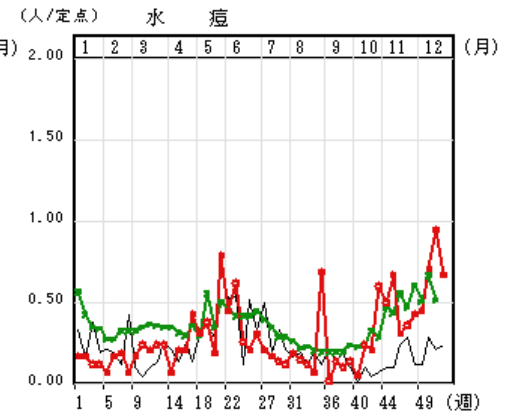
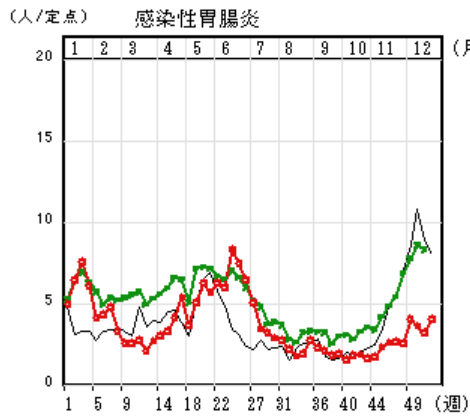
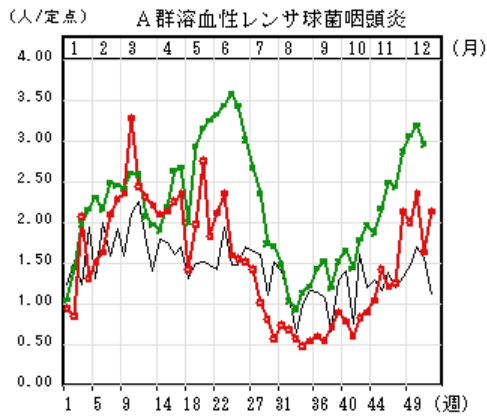
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	303	31	8	2	15	1	10	6	18	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	2	6	2	12	3	62	2	1

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移**（2017年第52週、ただし全国は前週）

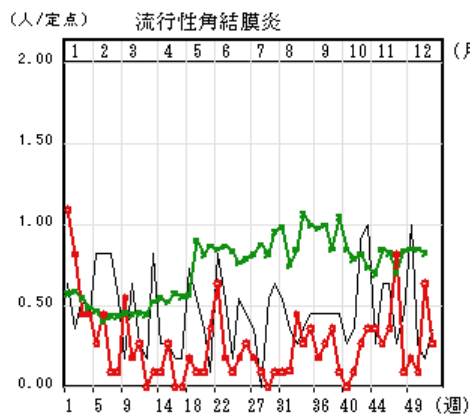
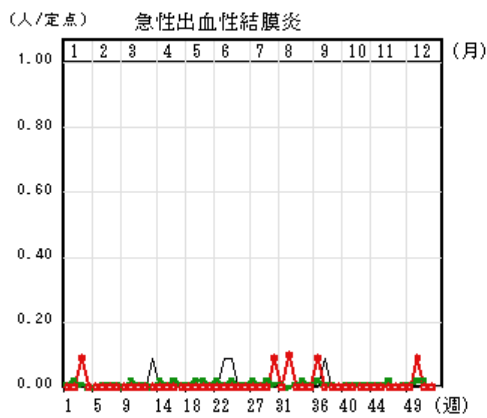
**グラフの説明** ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×——×は2017年全国





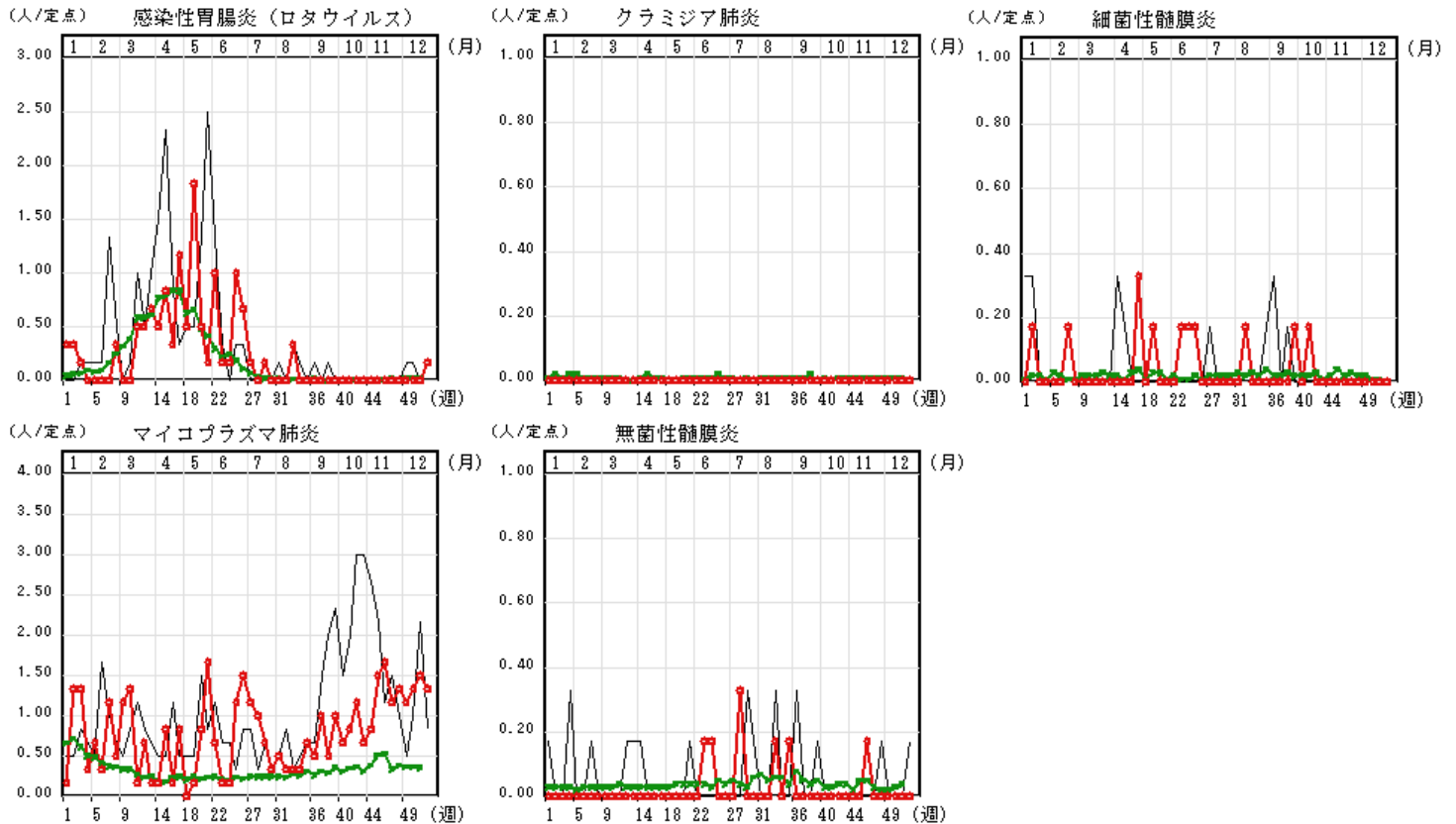
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2017年第52週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×—×は2017年全国



## XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2017年第52週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



## XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

### 平成29年第52週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第52週	児童・婦人関係施設等	10	青森市保健所

### 平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				計 (施設別)	
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-38週	39-43週	44-47週	48週	49週	50週	51週		52週
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	9
	発症者数	13	48	14	0	44	0	0	0	15	0	0	20	0	0	0	10	164
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	43	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	12
	発症者数	13	103	14	38	44	0	0	0	15	0	0	20	0	0	0	10	257